

道標ない旅

自分も人も大切に
～思いやり
・チャレンジ
・しなやかな心～



◆◆ 2月の行事予定は以下の通りです。 ◆◆

令和5年		2月行事予定		授業時数							
日	曜日	週		1	2	3	4	5	6	60	モ
1	水	A		5	5	5	5	5	5	●	○
2	木	週	朝の集い(月目標) 代表児童会 SC来校日	5	5	5	6	6	6		
3	金		職員会議	4	5	5	5	5	5	●	○
4	土										
5	日										
6	月		クラブ活動⑦(最終)	5	5	5	6	6	6	●	
7	火			5	5	6	6	6	6		○
8	水	B	職員会議	5	5	5	5	5	5	●	○
9	木	週	朝の集い(校長) 代表児童会	5	5	5	6	6	6		
10	金		合同運営協議会(南郷中)	4	5	5	5	5	5	●	○
11	土		建国記念の日								
12	日										
13	月		委員会活動⑧	5	5	5	5	5	5	●	
14	火	A	P T A運営委員会	5	5	6	6	6	6		○
15	水	週	みんななかま展(おひさま児童)	5	5	5	5	5	5	●	○
16	木		朝の集い(児童) 代表児童会 授業参観・懇談会(1年) S S W来校日	5	5	5	6	6	6		
17	金		授業参観・懇談会(2年)	4	5	5	5	5	5	●	○
18	土										
19	日										
20	月		授業参観・懇談会(3年)	5	5	5	5	5	5	●	
21	火	B	授業参観・懇談会(5年)	5	5	6	6	6	6		○
22	水	週	6年遠足(シーパラ) SC来校日 授業参観3・4校時 総合発表	5	5	5	5	5	5	●	○
23	木		天皇誕生日								
24	金		授業参観・懇談会(6年)	4	5	5	5	5	5	●	○
25	土										
26	日										
27	月	A		5	5	5	5	5	5	●	
28	火		6年遠足(予備日)	5	5	5	6	6	6		○

- (1) S C来校日は以下の通りです。
2月 2日(木) SC
2月 22日(水) SC
ご予約の方は 教頭まで 875-6860
2月 16日(木) S S W来校日
- (2) 朝の集い
2月 2日(木) 月目標
2月 9日(木) 校長集会
2月 16日(木) 児童:交流委員会
- (3) クラブ・委員会関係
2月 6日(月) クラブ活動⑦
2月 13日(月) 委員会活動⑧
- (4) イベント・行事等
2月 14日(火) P T A運営委員会
2月 15日(水) みんななかま展 藤沢
2月 22日(水) 6年遠足(シーパラ)
- (5) 授業参観・懇談会
2月 16日(木) 1年5時間目～
2月 17日(金) 2年5時間目～
2月 20日(月) 3年5時間目～
2月 21日(火) 5年5時間目～
2月 22日(水) 4年3・4時間目
2月 24日(金) 6年5時間目～

＜授業参観・懇談会の感染症対策等について＞

- ・来校は各家庭1名まででお願いします。ご家庭で検温の上来校して下さい。
- ・教室入り口にアルコールを設置します。適宜ご利用下さい。
- ・各自、高校入試(13~15日)に配慮して、感染の広がりを極力無くするための、適切な感染防止に努めるようお願いします。
- ・授業をする場所は、各教室か特別教室です。
- ・授業参観期間(2/16~2/24)は全学年60分授業をせずに、45分授業です。
- ・5校時(13:50~14:35)、帰りの会の後、各教室にて懇談会を実施します。
4年生のみ、講師の方のご都合で、3・4校時に実施します。

◆◆ 最近おどろいたことを紹介します。 ◆◆

生徒たちが、
現代にはまだ存在していない職業に将来就いたとき、
現代ではまだ知る由もない問題を、
現代ではまだ発明されていない未来の技術で、
解決できるようになるためのスキルを授ける。
それこそが今われわれが試みていることなのです
リチャードライリー、元米国教育長官

今改めて Google の研修を受け始めました。その講座の中で、左のことばに出会いました。
今まさに、時代は予測不可能な時代(VUCA ブーカの時代)に入り始め、左のことばの真意が伝わって来始めているように感じます。現役の米国教育長官時代の発言ではないかもしれませんが、何政権の長官だと思いませんか?そこに驚いてしまいました。

㊦㊧㊨は裏面に!

◆◆ 6年生理科の学習で、アースエコの皆様から二酸化炭素を軸にした生活のあり方を学びました。 ◆◆

今、私たちが無制限にエネルギーを享受し、地球が処理できない量の二酸化炭素を排出し始めたことで、様々な気候変動を引き起こしています。「かつて異常気象と言われた自然災害が、今や通常化したのでは？」とさえ言われる状況が、地球上のいたるところで発生しています。

アースエコの皆様は、この状況は大人の責任と伝えながら、今からでも取り組むべき生活の工夫を考える機会を6年生に与えて下さいました。実際に家に帰って、保護者の方々と生活様式の工夫について話し合う児童がいることを心から期待しながら、アースエコさん達の授業を拝見させて頂きました。



貴重な授業を提供頂いたアースエコのみな様に心より感謝したいと思います。



◆◆ 2023年最初のサイエンスショーは、「宮沢賢治が愛した世界」～過飽和からの結晶出現～です ◆◆

最初はきれいなものを見せてあげたいと思い、宮沢賢治が大好きだった再結晶の実験を取り上げました。前段で取り上げたのは、飲み水である過冷却水を一瞬で氷にする実験。本来氷になっていなければいけないマイナス10度近くまで冷えた水を、かき混ぜるとい刺激で凍らせる技です。近年過冷却状態にした飲料を販売する自動販売機もあり、珍しさは半減しているかもしれませんが、知らなかった児童にはびっくりの現象です。



ではいよいよ宮沢賢治が愛した実験です。お水に塩や砂糖が溶けるように、他の薬品もお水に溶けます。大切なのは、水の水温に応じて、溶けることのできる量は薬品ごとに決まっています。一般に、水温が高いほど良く溶け、水温が下がってくると、溶ける限量が減るので、結晶が出てきてしまいます。このことを中学校では再結晶と習います。ところが、今回実験に

用いた酢酸ナトリウムという薬品は、刺激を少なく上手に冷ましていくと、出てくるはずの結晶を作れずに、過飽和という溶けすぎ（本来なら結晶になっているはず）の状態が作れるのです。ここにお手本の結晶を入れると、全体が慌てて結晶を作り始める現象を観察できます。宮沢賢治はこの実験が大好きで、弟の清六さんに「孔雀(クジャク)が羽を広げたようだね」と言って、何度となく(繰り返)返し見せたという話が残っています。



左はシャーレというお皿で実験したものです。クジャク感が出ていませんか？(繰り返)か？同じ実験を立体的に大きく見せたのが、右の大きな丸底フラスコでの実験です。ここで重要なのは、液体が固体(結晶)になるとき、実は熱が発生するのです。丸底フラスコを触った小野先生も「あったかい」と言っていましたね。過冷却水(-10度の水)も氷になる(とき)熱を出すので、できた氷のお(ん)どは0度のグズグズのシャーベット状の氷です。-10度の氷ではないので知っておいて下さい。この結



晶になるときにでてくる熱で体を温めようというのが、人気商品にはならなかったようですが、ウェットスーツに応用されたことがあります。今回水溶液の温度が人肌ぐらいあったので反応が遅かったのですが、もっと冷やして実験すればもっと早く結晶化して、熱も一気に出るのだから熱くなるのを経験できます。この実験校長室で生で見たい人は予約して下さい。結晶を溶かした後、上手に冷やして待ってますね！何人か一緒に来てくれると嬉しいです。



◆◆ 6年生の保護者の皆様へ ◆◆

本日メールでお知らせしました制服注文。生産が遅れているようで、急ぎの注文が必要なようです。ゆっくり構えていると、入学式には間に合わない可能性があるようです。6年生の保護者の皆さんは、用心を！